



あらみー あら坊

荒川区ミニガイド

荒川区は、東西に長く、北から東にかけて隅田川が流れています。

川にそった荒川区は、ほとんどの土地が低く平らですが、いちばん高い所は西日暮里の諏訪台とよばれる台地、いちばん低い所は南千住の8丁目付近(汐入)です。



荒川区には、都電荒川線が約4キロにわたって走っています。線路のわきには、たくさん
のバラが咲き、区民に親しまれています。

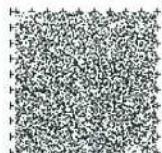


令和6年1月1日現在

荒川区の位置と広さ

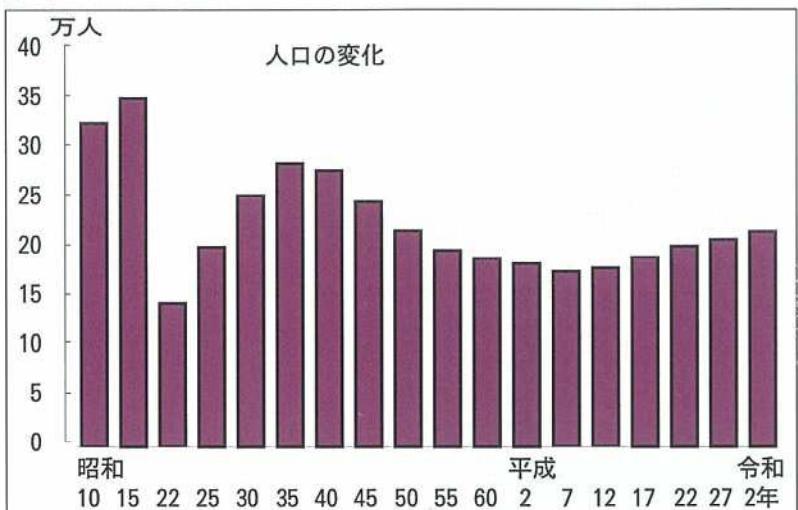
荒川区は東京23区の東北部にあり、すぐとなりには、台東・文京・北・足立・墨田区があります。

荒川区の広さは10.16km²で、東京23区の中で22番目です。いちばん広い大田区は61.86km²で、荒川区の約6倍の広さです。



人口

じゅうみんきほんだいちょう
住民基本台帳による



人 じん	おとこ 男 おんな 女 けい 計	98,488 99,529 198,017	人 にん 人 にん 人 にん
	がい 外 國 人 じん	10,503 10,748 21,251	人 にん 人 にん 人 にん
口 こう	そう 総 人 口 じん	219,268	人 にん
	せ た い す う 世 帯 数 じ ふ さ う	122,010	せ たい 世 帯 じ ふ さ う

(令和6年1月1日)

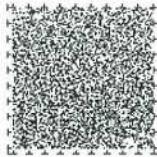
荒川区の人口は、昭和18年の約35万人が最高でした。第二次世界大戦のあとは、昭和35年の約28万5千人を最高に毎年へってきましたが、平成12年からは少しずつふえています。年齢でみると、お年よりの人口の割合はふえていますが、子どもの人口の割合はあまりかわっていません。

絵で見る区民生活



区役所のたてもの

区役所のたてものは昭和43年6月27日に完成しました。
たてるのに当時のお金で、10億6,800万円かかりました。
たてものの高さは一番高いところで35.6mあります。
また、大地震が起きててもたてものが倒れないように、
平成23年には、免震装置による耐震工事を行いました。



区役所の仕事

(令和6年度)

区役所では、いろいろな仕事をしています。仕事をするために、区役所に入るお金は、税金や都・国から入るお金、区民が施設を利用したときにはらうお金などです。令和6年度は、約1,219億円のお金が入り、次のような仕事に使われる予定です。

区役所ではたらく人

区長

区役所の仕事をまとめる役目をしているのが区長です。区長は、区の仕事をどのようにするのかを区議会と相談して決め、決まった仕事をしていく責任者です。

職員

区役所では、いろいろな仕事をするために、約2,600人の職員がはたらいています。

福祉や子育て支援などに 623億円

- お年よりや体の不自由な人、生活にこまっている人の手助けをする。
- 保育園や学童クラブで子どものお世話をすること。

教育などに 153億円

- 幼稚園や小中学校などで、勉強する環境づくりをする。

健康などに 48億円

- 健康しんだんや、病気の予防をする。
- 食べ物をあつかうお店の検査をする。

産業や観光などに 29億円

- 商店や小さい工場のおうえんをする。
- 商店街づくりを助ける。
- 荒川区の良いところをたくさんの人人に紹介する。

防犯・防災や文化などに 174億円

- 地震や火災にそなえて、準備をする。
- 図書館、スポーツセンター、ふれあい館などの施設を運営する。

まちづくりなどに 105億円

- 道路を広くし、人や車が通りやすい道をつくる。
- 緑をふやしたり、公園をつくったりする。

清掃や環境などに 43億円

- 地球にやさしい、住みやすいまちづくりをする。
- ごみを集めて処理する。
- リサイクル活動の手助けをする。

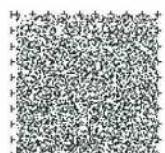
その他 44億円

- 議会の運営をする。
- 借りているお金を返す。

区議会

区議会は、18歳以上の区民がえらんだ、区民の代表である区議会議員32人からなります。

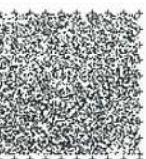
区議会では、荒川区をよりよいまちにするために、お金の使い方を話したり、区民に守ってもら�性を決めたりします。会議は、議員全員が集まって開く「本会議」と、「委員会」とあります。委員会では、議員がなんかに分かれて話し合いなどをします。



区役所屋上から見えるおもなたてもの



<p>荒川区の紋章 しょうわ ねん 昭和25年 5月2日制定</p> <p>上の半円が、中心の川の字につづ き、アと読み、中心の水平線と下の 半円でラ、中心のたて三本が川で、 全体の円のかたちは、和をあらわし ています。</p>	<p>荒川区のシンボルマーク へいせい ねん 平成20年 1月4日制定</p> <p>「ARAKAWA」の「A」という 文字と「人の力」や「元気」を図案化 し、組み合わせたものです。また、「人 の和(WA)」という意味も表しています。 朱色は昇る朝日や人情の温 かさを表し、緑色は常緑樹の葉 の色(常磐色)で、「永遠」や「不变」を 表しています。</p>	<p>荒川区の木と花 しょうわ ねん 昭和54年 11月制定</p> <p>区の木 サクラ 区の花 ツツジ</p>
---	--	--



古紙配合率70%再生紙を使用しています
登録 (06) 0010号
令和6年5月発行
区政広報部秘書課